

令和5年度前期 共通教育科目集中講義 受講生募集

時間割 コード	授業科目名 (担当教員名)	科目枠組み(分類)	実施日	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限~	説明会・授業計画等(教室名)	対象学年	受講制限	申請方法	申請期間	成績発表の 時期	備考	
7022	稲盛哲学:稲盛研究の最高峰が伝授 (吉田 健一)	教養活用科目 (統合Ⅰ)	9月11日(月)		○	○	○	○		稲盛アカデミー棟2階講義室	1~4	60名	担当教員へ メール	8月31日まで	12月上旬	ポスター掲示(共通教育棟掲示板) inamori@kuas.kagoshima-u.ac.jp まで連絡してください。	
			9月12日(火)		○	○	○	○									
			9月20日(水)	○	○	○	○										
			9月21日(木)	○	○	○	○										
7024	かごしま教養プログラム (岩船 昌起)	教養活用科目 (統合Ⅰ)	8月23日(水)	○	○	○	○	○		共通教育棟1号館	1~4	150名	共通教育係 窓口又はメール	7月19日まで	12月上旬	原則として、どちらも受講すること。 ポスター掲示(共通教育棟掲示板) kyoutuuk@kuas.kagoshima-u.ac.jp まで連絡してください。	
			8月24日(木)	○	○	○	○	○									
			8月25日(金)	○	○	○	○	○									
7031	かごしまフィールドスクール (岩船 昌起)	教養活用科目 (統合Ⅱ)	8月30日(水)~9月1日(金)							①現地実習(霧島市)※鹿児島大学担当	1~4	20名	共通教育係 窓口又はメール	7月19日まで	12月上旬		
			8月27日(日)~30日(水)						②現地実習(いちき串木野市ほか)※鹿児島国際大学担当	30名							
			8月28日(月)~31日(木)						③現地実習(鹿児島市)※志学館大学担当	20名							
後期 科目	森・ひと・体験 (井倉 洋二)	教養活用科目 (統合Ⅱ)	9月15日(金)~19日(火)							ポスター参照	1~4	16名	別添 申し込み フォームから	7月17日まで		ポスター掲示(共通教育棟掲示板)	
			冬の週末(1泊2日)														

※共通教育の集中講義科目の履修申請は、特例を除き、各期1人1科目です。
 ※詳細(分類、受講要件、成績の評価基準等)については、シラバスに記載していますので、履修申請前に必ず確認してください。
 ※情報は随時、更新しますので、共通教育棟掲示板を定期的に確認してください。

令和5年7月7日現在 共通教育係

令和5年度 共通教育 前期集中講義 「稲盛哲学：稲盛研究の最高峰が伝授」

◆履修申請方法：

本講義を受講希望の学生は、申請期間中に下記メールアドレスへお申込みください。
お申込みの際は、メールタイトルに「稲盛哲学：稲盛研究の最高峰が伝授」、
メール本文に①学籍番号、②学部学科学年、③氏名（ふりがなも）をご記入ください。

申請先メールアドレス（稲盛アカデミー事務局）

inamori@kuas.kagoshima-u.ac.jp

（QRコードはこちら）→



◆追加申請期間：

～8月31日（木）まで（※ 先着順：定員に達し次第、締め切ります）

◆授業内容：

企業倫理、経営人類学、管理会計学の立場から、この分野における国内最高峰の研究者（稲盛アカデミー客員教授）による稲盛哲学理解に資する内容（詳細はシラバスをご参照ください）。

◆開講日程：

開講 日時	9月11日 (月)	9月12日 (火)	9月20日 (水)	9月21日 (木)
1限 8:50 - 10:20			日置 弘一郎 客員教授 京都大学 名誉教授	三矢 裕 客員教授 神戸大学大学院 経営学研究科教授
2限 10:30 - 12:00	高 巖 客員教授 明治大学経営学部 特任教授	高 巖 客員教授 明治大学経営学部 特任教授	日置 弘一郎 客員教授 京都大学 名誉教授	三矢 裕 客員教授 神戸大学大学院 経営学研究科教授
3限 12:50 - 14:20	高 巖 客員教授 明治大学経営学部 特任教授	高 巖 客員教授 明治大学経営学部 特任教授	粕谷 昌志 客員教授 元 京セラ株式会社 稲盛ライブリー責任者	三矢 裕 客員教授 神戸大学大学院 経営学研究科教授
4限 14:30 - 16:00	高 巖 客員教授 明治大学経営学部 特任教授	高 巖 客員教授 明治大学経営学部 特任教授	粕谷 昌志 客員教授 元 京セラ株式会社 稲盛ライブリー責任者	吉田 健一 稲盛アカデミー 准教授
5限 16:10 - 17:40	高 巖 客員教授 明治大学経営学部 特任教授			

※ 開講場所は、稲盛アカデミー棟2階講義室

共通教育科目 令和5年度 前期集中講義

「かごしま教養プログラム」

大学地域コンソーシアム鹿児島 教育連携事業部会 提供授業

【内容】

- ・県内7大学等による特別授業
- ・「かごしま再発見」のリベラルアーツ教育
- ・文化、自然、社会、産業、防災などに注目
- ・**グローバル**な視点からの学修活動

【日程】

- ・8月23～25日の夏季休暇中に集中講義
 - ・テーマごとに3講義
 - ・3クラスに分かれて、グループ活動。
 - ・クラスごとに、グループ発表。
- ・最終レポートを提出して、終了。

【参加大学(教員・学生)】 ※H24～R4年度
鹿児島大学、鹿児島国際大学、志学館大学、
鹿児島県立短期大学、鹿児島工業高等専門学校

●他大学の学生と交流します！●

●クラス1 鹿児島大学 担当 約50名

「自然環境の地域性を踏まえて防災や観光にかかわる人間関係やまちづくりを考える」

●クラス2 鹿児島国際大学 担当 約50名

「地域の歴史・文化から見た地域活性化への問題と展望について考える」

●クラス3 志学館大学 担当 約50名

「子ども食堂・地域食堂を活用した鹿児島ならではのまちづくりについて考える」

◆詳しくは、シラバスをみてください◆

◆対面授業です◆

◆受講希望者は、共通教育係で登録してください◆



パソコン端末室でのグループ学習

★「かごしまフィールドスクール」の連続受講が基本(4単位取得)★

共通教育科目 令和5年度 前期集中講義

「かごしまフィールドスクール」

大学地域コンソーシアム鹿児島 教育連携事業部会 提供授業

【内容】

- ・県内7大学等による特別授業
- ・「かごしま教養プログラム」からの連続授業
- ・「フィールド」ごとに現地で学修活動。

【日程】

・オリエンテーション

事前学習の指示等 ※後日掲示！

- ・8月23～25日かごしま教養プログラム受講
- ・各フィールドごとに、8月26日以降で実施

●フィールド1 8月30日(水)～9月1日(金) 2泊3日 約20名

「霧島山麓の観光と防災を考える」 鹿児島大学 担当

●フィールド2 8月27日(日)～30日(水) 4日 ※宿泊なし 約30名

「『サツマスチューデント』に学ぼう」 鹿児島国際大学 担当

●フィールド3 8月28日(月)～31日(木) 4日 ※宿泊なし 約20名

「こども食堂・地域食堂を活用した鹿児島でのまちづくり」 志学館大学 担当

- ・最終レポートを提出して、終了。

【参加大学(教員・学生)】 ※H24～R1年度

鹿児島大学, 鹿児島国際大学, 志学館大学,
鹿児島県立短期大学, 鹿児島工業高等専門学校

●他大学の学生と交流します！●

◆詳しくは、シラバスをみてください◆



救急救命講習の受講と資格取得



消防職員による実技指導



環境省国立公園管理官の説明

世界一楽しい授業！

共通教育科目(2023年度後期集中科目)

森・ひと・体験

日程：9月15日(金)～19日(火)

場所：高隈演習林(垂水市)



履修申請を下記のとおり受け付けます。

申請期間：7月7日(金)～7月17日(月)

申請方法：申込みフォームにて

(右記QRコード)

*詳細はシラバスをご覧ください。



森・ひと・体験 2023 履修希望者は必ず読んでください!

森・ひと・体験 Nature experience in the University Forest		科目区分 教養活用科目 統合Ⅱ（課題解決）	重要視する教育目標 ①他者との協働 ②自己理解 ③実践
授業形態	単位数	開講学期	受講対象
実習	2	後期集中	全学部
担当教員	教員名：井倉 洋二（いのくらようじ） 所属学部：農学部附属演習林 連絡先：099-285-3532（学内研究室） 090-2501-0394（携帯） メール：inotch@agri.kagoshima-u.ac.jp		
授業概要	農学部附属高限演習林で実施する合宿授業。森の中でのキャンプ生活とさまざまな自然体験活動を通じて、人と自然、人と人の関係について学ぶ。夏休み期間中の5日間と冬の週末2日間の2回に分けて実施。 1. 授業の目的は、自然体験を通じて豊かな感性とコミュニケーション能力を修得すること。 2. 授業の内容は、キャンプ・ネイチャーゲーム・沢登り・ナイトハイク等々の楽しい体験活動である。 3. 授業の方法は、様々な自然体験活動と、活動後のふりかえりやレポートによる。		
学習目標	1) ふれる：五感を使って森林や自然に親しむことができる。 2) 人と人：一緒に体験することからよりよい人間関係をつくることができる。 3) 伝える：体験、感動、想いを言葉にして人に伝えることができる。		
成績の評価基準	受講態度（行動、積極性、発表等）を60点、事後レポート（活動内容や目標達成度に関するもの）を40点で評価する。		
授業計画	日程は、1部（本編）が2023年9月15日（金）～19日（火）の4泊5日、2部（総集編）が冬の週末（日程未定）1泊2日の2回に分けて実施。高限演習林にてキャンプ生活を含む合宿授業。定員は16人（男女各8人）。 1) 8月上旬（日時未定） オリエンテーション：授業内容説明・参加者自己紹介など 2-13) 高限演習林にて4泊5日および1泊2日の合宿授業 ☆キャンプ生活（テント泊・野外炊事・薪割り等） ☆ASEなど：仲間と打ち解け、チームワークを学ぶ ☆ネイチャーゲーム・夜の森体験など：五感を使って自然を味わう ☆森林散策、焚き火、沢登り・・・、その他楽しいことを受講者が考えて実施 ☆ふりかえり：感じて、考えて、人に伝える 14-15) 事後レポート作成		
授業外学習	予習の必要無し。復習として、終了後に活動をふりかえり、レポートを作成する。		
受講要件	キャンプ、ハイキングなどの野外活動ができること		
教科書・参考書	なし	授業時間外対応	メールにて対応
その他	<p>【重要：履修申請の方法】</p> <p>① 履修希望者は、<u>Googleフォームで申込んでください。</u> https://forms.gle/9ThoJr2qMfhW4Pts5、もしくは左記QRコードにて。 Googleフォームでの申込みができない場合は担当教員（井倉）へメールください。 <u>締め切りは7月17日（月）24時とします。</u></p> <p>② <u>定員は男女各8人、合計16人です。希望者が定員を超える場合は、受講動機等を参考にして担当教員が選考します。</u></p> <p>③ <u>7月24日（月）までに選考結果を発表（本人にメール）、受講者を確定します。</u></p> <p><その他のアナウンス></p> <p>1) <u>友達と誘いあつての申込ではなく一人での申込を歓迎します（授業の趣旨より）。</u> どうぞ、おひとり様で申込みください。</p> <p>2) 食費・交通費（フェリー代）などの実費がかかります（1部5日間で5000円程度）。</p>		



申込みフォーム



2023年度共通教育・教養科目 グローバル人材育成(雲南)



訪問先：雲南農業大学

(2024年3月初旬～中旬、後期集中講義)

8名 募集

※全学部の
学部生(1～3年
生)が対象です



進取の気風に資する国際的能力を身につけるため、
中国・雲南省において短期海外研修を行います。

説明会はすでに終了しましたが、説明会
に参加できなかった方向けに説明会の動
画のURLを配布しています。動画の視聴
を希望する方は、右のQRコードからお
申し込みください。



問い合わせ先：野田(農学部国際事務)

メール：global_agri@agri.kagoshima-u.ac.jp

エントリーは
こちらから↑
締切は7月31日
(月)です。